

平成27年度第2回地域包括支援センター運営協議会における委員からの御意見

NO.	御意見等	事務局の考え・対応
1	市内の在宅介護支援センターの数は相当数あるが、ランチとして地域包括支援センターと連携・協力をして動いている箇所となかなか協力が得られない箇所がある。協力が得られない箇所については御指導いただきたい。	平成28年度からのさいたま市地域包括支援センター運営方針にて、地域包括支援センターが毎年作成する事業計画書を在宅介護支援センターとともに策定していくことを明記しており、連携・協力の強化を図っていく仕組みを作成した。
2	圏域によっては、在宅介護支援センターがない地域包括支援センターもあり、そのあたりの不均衡がある。できれば、各圏域の中に、少なくとも一つのランチを作る等不均衡を是正していただきたい。	日常生活圏域の見直しや地域包括支援センターの増設等、市全体としての地域包括支援センターの充実を図っていく中で検討していきたい。
3	「包括的・継続的ケアマネジメント」の「ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの指導回数」について、指導とはどのような内容で行っているのかを、ケアマネジャー協会として知りたい。	フォーマルサービスだけでなくインフォーマルサービスの案内や障害者サービス等の他制度のサービスについて情報提供を行ったり、利用者とその家族の支援方法について相談があった場合に指導等を行っている。